

2023年度 日本工学院専門学校											
情報ビジネス科/ホテルコース、秘書・事務コース											
ワークショップ 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	風間 恵			実務経験	無	職種	企業研修講師				
担当教員紹介											
担当教員はビジネス系検定試験に長年携わりビジネス能力検定試験では作問委員を務めた経験を持つ。社会人に求められる基礎知識と人間力を中心にキャリアデザインでは、早い時期の進路決定に向けた指導をしている。ビジネスセミナー会社の企業研修講師として10年間ビジネスシーンでの基本知識（挨拶・身だしなみ・敬語・所作・来客対応・電話応対）を担当した実務経験を持つ。											
授業概要											
ワークショップは、学びや創造、問題解決やトレーニングの手法である。参加者が自発的に作業や発言をおこなえる環境が整った場において、ファシリテーターと呼ばれる司会進行役を中心に、参加者全員が体験するものとして運営される形態である。授業を通じてグループワーク、ディスカッション、グループで成果物作成に取り掛かり、個人からチーム、チームの中の個人という意識を持つ。社会に出て、仕事をするには個人の力をチームの力に発揮させる必要がある。											
到達目標											
グループワークを通じて、相手の意見を受け入れ、自身の意見を相手に伝え、協力して成果物を作成できる。											
授業方法											
グループワークを通じて、話し合いながらチームとしての作業を進めていきます											
成績評価方法											
試験・課題 80% 試験と課題を総合的に評価する 平常点 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する											
履修上の注意											
この授業ではグループワークを通じて、自らが作り上げる授業です。受け身の気持ちではチームとしての作業も進まない。自らがチームの一員であるという事を意識し、協力し合いながら授業に取り組むこと。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	グループワークとは			数人グループに分け、テーマに沿って共同で作業することを理解する							
第2回	グループワークの進め方（1）			時間配分と役割分担（リーダー、書記、タイムキーパー）を理解する							
第3回	グループワークの進め方（2）			議題の方向性の理解と議論のスムーズ化を理解する							
第4回	グループワークの進め方（3）			意見やアイディアを整理・選択することを理解する							
第5回	グループワークの進め方（4）			グループの中で役割分担を決め、全員で協力して作業を進めることができる							

2023年度 日本工学院専門学校		
情報ビジネス科/ホテルコース、秘書・事務コース		
ワークショップ2		
第6回	グループワークの進め方（5）	結論をまとめて発表の準備ができる
第7回	グループワークの進め方（6）	グループで答えを導き出し、説得力のあるプレゼンができる
第8回	グループワークの心得（1）	チームワークを意識できる
第9回	グループワークの心得（2）	発言の量に配慮できる
第10回	グループワークの心得（3）	自分の性格や周りの性格を見極めることができる
第11回	グループワークの実践（1）	数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する
第12回	グループワークの実践（2）	数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する
第13回	グループワークの実践（3）	数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する
第14回	グループワークの実践（4）	数名のグループで議題に従い、話し合った結果を成果物として発表する
第15回	振り返り	これまでの授業内を振り返る